



西小だより

考える葦

考える 思いやる 鍛える

第4号

令和5年7月20日発行

発行者 廻谷 敦士

梅雨明けの声はまだ聞かれませんが、最高気温が35℃を超える猛暑日も増え、まさに「夏本番」となってきました。不安定な気候により毎日のように出されていた「雷注意報」に加え、栃木県にも「熱中症警戒アラート」が発表されるようになり、学校では、気象情報を注視し、熱中症対策を講じながら日々の教育活動を進めているところです。

そのような中、7月21日（金）から、子供たちも楽しみにしている夏休みがスタートします。保護者の皆様のご理解、ご協力により、大きな事故無く夏休みを迎えられたことに、深く感謝申し上げます。

今年度は、3年ぶりに、新型コロナウイルス感染症による様々な制限を受けることのない夏休みとなります。子供たちにとっては、学校生活という枠を離れての様々な体験により、大きく成長できる絶好の機会です。健康・安全で、楽しく充実した夏休みを過ごし、8月30日（水）に、一回りも二回りも成長した子供たちに会えることを楽しみにしています。

冒険活動教室 6月29日(木)~7月1日(土)

5年生が2泊3日の冒険活動教室を実施しました。コロナ禍の3年間は、日数の短縮や接触する活動の禁止など、様々な制限を受けての開催でしたが、今年度は、5月に新型コロナウイルス感染症の位置づけが第5類に移行したことから、制限のない2泊で開催することができました。雨のため、2日目午前中の登山が室内活動に変更となりましたが、ほぼ予定通りに活動することができました。

学校を離れ、家庭を離れて過ごした3日間、西小の合言葉「考える・思いやる・鍛える」を実践し、様々な体験活動をととして、大きく成長した3日間となりました。



西小ひまわりプロジェクト

西小 子供インターンシップ

「学校だより 6月号」でも紹介しましたが、宇都宮市では中学2年生を対象に職業体験学習「宮っこチャレンジ」を実施しています。西小学校では、学校独自の取組として、6年生の職業体験学習「西小子供インターンシップ」を実施しています。これは地域と連携して行っている「西小ひまわりプロジェクト」の一環で毎年実施しているもので、本校の特色ある教育活動の一つです。今年度は**7月5日(水)**に、8か所の企業や個人事業所にご協力いただき実施することができました。短い時間ではありましたが、子供たちは、社会的自立において大切な「働く」という視点で、教室では得られない、貴重な経験をすることができました。

ご協力いただきました、地域の企業・事業所の皆様、また引率にご協力くださいました保護者の皆様に心より感謝申し上げます。ありがとうございました。



Café ink Blue



STUDIO KiKi



とろろとぼん



ファミリーマート大寛店



ミヤラジ



下野新聞社宇都宮まちなか支局



日光里



清愛幼稚園



宇都宮市議会体験

13日(木)、6年生が宇都宮市議会本会議場で議会体験に参加しました。議会を進行する議長、質問をする議員、質問に対し答弁をする市長や副市長など役割を分担し、実際の議会の流れに合わせた模擬議会を体験しました。6年生は、社会科で政治の仕組みについて学びましたが、今回の貴重な体験で、子供たちの政治への関心がさらに高まったようです。



「夢」を描く

宇都宮市では「宮・未来キャリア教育」にも力を入れています。これは、社会的・職業的自立に向けて必要な基盤となる力を育むことを目標としています。その原動力となるのが「僕はこうしたい」「私はこうなりたい」という夢や希望をもつこと。その夢や希望をもつために大切なことは、様々なことを経験し、いろいろなことを「知る」ことです。「インターンシップ」や「議会体験」のように、多くのことを経験し、夢につながるきっかけとなる「夏休み」になることを願っています。



体罰に関する相談窓口設置のお知らせ

管理職（校長・副校長）が直接お聞きします。気がかりなことがございましたら、どうぞ遠慮なくご相談ください。直接来校されてもお電話でも結構です。

7月21日(金)・24日(月)

